

【法人本部】

社会福祉法人 牧羊会
2024年度事業計画

1 法人組織

①法人

- ・評議員（7名）、・理事（6名）、・監事（2名）
- ・評議員選任・解任委員会（3名）、・苦情処理第三者委員（2名）

②業務委託

- ・会計：株式会社 PPC（小林会計事務所）
- ・社労士：長澤労法管理事務所

2 法人の事業

事業区分：社会福祉事業 拠点区分：①法人本部、②ベテル保育園

3 運営方針

①法人本部

- ・キリスト教精神の隣人愛に基づき、利用者本位の施設運営（経営）に取り組む。

②ベテル保育園

- ・キリスト教精神に基づき、神と人ともに愛されていることを実感できる保育を行う。
- ・園児の命を尊びかつ人権に配慮し、平和で温かな家庭的保育を行う。
- ・感性が豊かに磨かれ創造性が伸びるよう、様々な体験や遊びを取入れた保育を行う。
- ・家庭との緊密な連携のもとに、園児の状況や発達過程を踏まえ保育を行う。

4 理事会及び評議員会等の開催

（1）理事会

	開催月	主な審議事項
第1回	2024年5月	2023年事業報告及び決算
第2回	2024年11月下旬	2024年補正予算
第3回	2025年3月下旬	2024年補正予算、2025年事業計画及び予算

*必要に応じて、臨時の理事会を開催する。

（2）評議員会

	開催月	主な審議事項
定時	2024年6月15日	2023年計算書類及び財産目録

*必要に応じて、臨時の評議員会を開催する。

（3）評議員選任・解任委員会

	開催月	主な審議事項
	予定なし	評議員の選任

5 監事による監査

	開催月	監査業務
	2024年5月	昨年度事業報告及び決算 監事監査報告書作成
	2024年6月15日	評議員会出席
	2024年11月下旬	理事会出席
	2025年3月下旬	理事会出席

*必要に応じて、法人の業務及び財産の状況を調査する。

6 重点項目

- ・少子化対策：保育園の多機能化について
- ・職員の確保および育成の充実

【ベテル保育園】

1 保育園の運営

＊所在地 東京都八王子市西寺方町 7 1 6 - 2

(1) 定員等 80 名 ＊0 歳児保育 → 産休明けより（生後 5 7 日目からのお子さん）

＊障がい児保育 → 障がいの種類、程度により可能な限り受入

(2) 年齢別入所予定児童数（2024 年 4 月 1 日・予定）

年	クラス	グループ		定員	実員	差
0歳	ちゅうりっぷ			8名	3名	－5
1歳	たんぽぽ			12名	12名	±0
2歳	すみれ			15名	13名	－2
3歳	ゆり	ひつじ	らくだ	15名	9名	－6
4歳	さくら			15名	16名	＋1
5歳	ひまわり			15名	8名	－7
				80名	61名	－19

(3) 開園日・開園時間及び休園日

開園日 月曜日～土曜日

休園日 日曜日・祝祭日・年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

開園時間 7 時 15 分～18 時 15 分

保育時間 (1) 保育標準時間認定 7 時 15 分～18 時 15 分（11 時間保育）

(2) 保育短時間認定 8 時 45 分～16 時 45 分（8 時間保育）

（慣れ保育：新入園児については慣れるまで保護者と担任で相談して調整）

(4) 職員の状況

①園長、保育士、その他職員の役割

園 長 園運営全般に関する業務の統括

保育士 保育に関わる業務全般、指導計画の作成、園内外の清掃及び遊具の安全管理

栄養士 献立栄養管理、衛生管理

調理員 給食調理全般、調理室の管理、食器の管理、食材の保管

看護師 園内（児童および職員）の保健衛生管理

事務員 園内の諸業務および事務・会計

嘱託医 内科・歯科

②職員の雇用状態：2024 年度＞29 名（常勤 18 名＋非常勤 11 名）＋嘱託医 2 名

施設長 常勤 1 名

保育士 常勤 11 名

保育士 非常勤 9 名

保育助手 非常勤 2 名

看護師 常勤 1 名

栄養士 常勤 1 名

調理員 常勤 3 名

事務員 常勤 1 名

嘱託医 内科：松田文子 ＜ながふさ共立診療所：長房町 1462-5＞

歯科：渡辺光栄 ＜いちかわ小児歯科医院：子安町 4 - 6 - 1 PHI ビル 2F＞

＊新任職員への教育を丁寧に行い、短期離職を防ぐよう努める。

＊職員への面談や、有給休暇の取得等で、職員のストレス軽減に努める。

③職員の編成（2024年度）

園長 千原創

保育 ちゅうりっぷ組 4名

たんぽぽ組 4名

すみれ組 3名

ゆり組 2名

さくら組 4名

ひまわり組 2名

*らくだグループ 4名

*ひつじグループ 4名

フリー 1名

保健衛生 1名

栄養管理 1名

調理 3名

事務 1名

※委員会

子育て支援：3名

避難訓練：4名

食育緑化：6名

安全管理：4名

*ノンコンタクトタイムを着実に実施することで、メリハリをつけた業務の実施を行う。

（5）職員の会議

①昼礼（全体）… 毎日

・前日からの子どもの様子、明日の予定等、報告・連絡など。

②職員会議（保育）… 月1回程度

・行事等に関しては、その都度、打ち合わせや反省等を行う。

③乳児会議（0～2歳児クラス）… 月1回程度

・育児担当保育について、他

④幼児会議（3～5歳児クラス）… 月1回程度

・異年齢保育について、障がい児保育について、他

⑤UP会議… 月1回程度

・主任及び副主任等によって、保育課題や人材育成等について情報共有及び検討を行う。

⑥給食保健会議… 月1回

・栄養士、看護師、保育士等によって、給食献立や食育および保健衛生について話し合う。

⑦離乳食会議… 月1回

・栄養士、調理員、0歳児担任によって、離乳食の進み具合の確認、進め方等を話し合う。

*会議以外にも、積極的にクラスでの話し合い等を行っていく。

（6）職員の研修計画

①園内研修

・課題研修（常勤保育士・非常勤保育士・給食） ・キリスト教保育誌から

②園外研修

・各分野（保育、事務、給食、保健等）において、各団体等が行う研修に、職務命令として参加させる。

*主な主催団体

八王子市、八王子市保健所、東京都福祉保健局、東社協保育部会、

- 日本保育協会、全国保育協議会、東京都民間保育園協会、全国私立保育園連盟、キリスト教保育所同盟等
- ・職員全員が上級救命講習を受ける（再講習も含めて）
- ＊主催団体：東京防災救急協会

2 保育

（1）保育理念・保育方針・保育目標

理念：心豊かな人格を育てる。

方針：他者と共に生きる力を育む、豊かな感性と創造性を培う

目標：人を愛する子、生き生きと表現する子

年齢別目標：

- 0歳児 個々の生活リズムを整え、基本的な生活習慣を培い、機嫌よく過ごす。
- 1歳児 自分でしようとする気持ちを培い、外界に対する好奇心や関心を育む。
- 2歳児 自分を出せる関係の中で満たされ、かつ仲間と共に遊ぶ喜びを共感する。
- 3歳児 自分のしたい事、言いたい事を言葉や行動で表現しつつ、相手の立場に気付く。
- 4歳児 互いを認め合い、つながりを広げ集団としての行動ができるようにする。
- 5歳児 一つの目標に向かい、力を合わせて活動し達成感や充実感をみんなで味わう。

異年齢保育目標：

- 3～5歳児 他者との関わり方、思いやりの気持ち、社会性や協調性を養う。

（2）保育内容

2024年 年主題 「さあ、漕ぎだそう 奏でよう」

- 「キリスト教保育」誌（キリスト教保育連盟出版）に基づく年主題、月主題、月のねがい等のカリキュラムを参考にしつつ、全体的な計画及び、年間案、月週案を作成し、養護と教育が一体的に行われる保育を行う。

＊キリスト教保育（0，1，2，3，4，5歳児）

- 子ども一人一人の命を尊び、愛し、受け入れていくことで、子どもが自己肯定感を養い、さらには、他者の存在、命を、尊び、共に生きていくことができる豊かな心を培う。

＊担当保育（0，1，2歳児）

- 授乳・食事及び排泄は、できる限り同じ保育者が行い、愛着関係を大切にすることで、安心して、保育園で生活し、世界を広げることができるように手助けする。

＊自由保育＋一斉活動（3，4，5歳児）

【年齢別保育（クラス活動）と異年齢合同保育（グループ活動）】

- 子どもが主体的に活動しつつ成長ができるように、環境を整えつつ、生活や遊びを行い、時には遊びを展開させ、次の発達へと導くなど、生活や遊びを通して発達を促す。
- また従来通り、一斉活動を通して、音楽や造形、運動等の活動を体験する。

年齢別保育（クラス活動）… 月曜日、火曜日

異年齢合同保育（グループ活動）… 水曜日、木曜日、金曜日

＊障がい児保育

- 可能な限り障がい児の受入に努める。障がい児保育にあたっては、医療・療育・巡回発達相談員等の各機関との連携に努め、保護者との協力の中、園児の保育を行う。

2024年度4月1日現在

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
0名	0名	0名	0名	4名	2名	6名

＊他

- ・午睡 3～4歳児の午睡については、眠たくない子については、無理に寝かしつけは行わ

- ず、静かに起きて過ごす時間とする。5歳児クラスは、基本的に午睡は行わない。
- ・2歳児クラスの移行 誕生日を迎え3歳になると、「幼児」の扱いになるため、月齢に合わせて、少しずつ幼児の活動（3～5歳児クラス）に参加していく。

（３）外部講師

①運動あそび（0・1・2歳児クラス、3歳児クラス、4歳児クラス、5歳児クラス）

専門講師による指導：毎月1回、講師：藤原明美（日本遊育研究所）

②ドラム・サークル

専門講師による指導：年6回、若林竜丞他（チャイルド社）

（４）主な行事予定

期	月	行事項目
1期	4	入園進級式・クラス懇談 健康診断 歯科健診 花の日礼拝・近隣施設訪問（3・4・5）
	5	親子遠足（3・4・5〔親子〕） 施設訪問（5）
2期	6	家族の日礼拝 プラネタリウム（5） 施設訪問（4） プール
	7	プール 公開保育 ブルーベリー狩り（3・4）
	8	プール お楽しみ会、夜まで遊ぼうの日（5） 観劇
3期	9	祖父母交流保育（3・4・5）
	10	みんなで遊ぼうの日 健康診断 さんま会 芋ほり（4・5） やきいも会 恩方市民センター祭り（5）
	11	収穫感謝祭 遠足：多摩動物園（3・4・5）
	12	クリスマス会 魚の解体ショー
4期	1	走ろう会 公開保育
	2	施設訪問（2・3・4・5）、親子でドラムサークル（4・5〔親子〕）
	3	お別れ会 卒園遠足（5） 卒園式

（５）家庭とのかかわり

①懇談会

クラス懇談会（4月）

①個人面談

全園児の保護者（6月）

②保育・行事参加

- ・保育参観・保育参加

随時、希望する保護者には対応する（給食の試食も希望者には実費徴収で行う。）

- ・保護者参加

入園進級式、親子遠足（3・4・5）、みんなで遊ぼうの日、
クリスマス会、親子でドラムサークル（4・5）、卒園式等

- ・公開保育

年2回（夏と冬）、クラスごとに保護者に普段の保育の様子を見てもらう。

- ・祖父母参加

祖父母交流保育（3・4・5）

③お知らせ等の配布

- ・入園のしおり

- ・園だより（クラスだより・保健だより・給食だより）：原則毎月1回・配信

④その他

- ・連絡帳等での保護者とのやり取り
- ・必要に応じて掲示、メール等を用いて、情報提供や連絡を行う。

(6) その他

①子ども家庭支援センター・児童相談所等との連絡・調整

6 家庭 8 人 (2024. 4. 1 現在)

※保育課題

*子ども主体の保育を実践するために保育者の意識改革を行い、これまでの保育を点検すること
とで、乳児の育児担当保育および幼児の異年齢保育を見直し、保育の質を高めていく。

※保育業務の効率化

*ICT 化による保育業務の効率化を進める。

3 給食

出汁のおいしさ、食材の持ち味をうまくいさせる和食を給食の基本とし、味覚の形成、栄養のバランス、咀嚼の習慣等を身につける。

(1) 方針

「マナーを身に付ける食事」 「メリハリのある食事」
「五感をきたえる食事」 「味覚を豊かにする食事」

(2) 配慮事項

基本的に手作りの料理
旬の素材を使い、出汁を使う薄味の和食料理
見た目においしく、食べておいしい料理
アレルギー食に配慮し「みんなが一緒に給食」を食べられる料理

(3) 栄養管理

栄養士がパソコンソフトの栄養計算を用い、厚生労働省“児童福祉施設における「食事摂取基準」を活用した食事計画”に基づいて毎日の献立の栄養計算を行う。

(4) 授乳・離乳食

授乳に使用するミルクは、家庭で飲んでいるミルクを使用。
離乳食は、初期→中期→後期→完了期と移行し、幼児食となる。
・初めての食材は、一度、家庭で口にしたものを取り入れる。
・子どもの月齢や家庭での進み具合を考慮し、個別に離乳食を進める。

(5) 食物アレルギー

食物アレルギーに配慮するため、いわゆる食物アレルギー原材料 27 品目の内、12 品目は一切使用せず、できるだけみんなが一緒に給食を食べられるように献立を工夫する。一方で食の経験を豊かにするために、食物アレルギー原材料以外の食材は、多種多様に用いて献立を立てる。

(6) 栄養指導

<児 童>・各クラスにおいて、パネルシアターなどにより食事の大切さを伝えたり、年齢にあった栄養指導を栄養士が行う。
<職 員>・毎月の会議にて、給食・栄養に関する指導を栄養士が行う。
<保護者>・給食だよりにて、食事・栄養に関する情報提供
・離乳食の指導等

(7) 食育

<児 童>・食材の栽培、食品の加工（下処理）、炊飯（米とぎ）、クッキング
焼き芋、さんまの炭火焼き、魚の解体、出汁の飲み比べ
郷土料理を給食メニューに毎月 1 回加える
<保護者>・毎月の予定献立表の配布

- ・玄関に展示食を見本として置く（夏の期間は写真）。

（８）衛生管理

＜クラス＞・食事の準備や配膳等においては、保育士もエプロン・三角巾を使用する。

＜厨房・調理スタッフ＞

- ・衛生チェック表を用い、毎日確認。
- ・全職員の細菌検査を毎月１回行う。
- ・水質検査を年２回実施する。

４ 健康・衛生管理

（１）健康管理

＜児童＞

- ①内科健診（年２回）ながふさ共立診療所
- ②０歳児健診（月１回）ながふさ共立診療所
- ③歯科健診（年１回）いちかわ小児歯科医院
- ④新入園児健診（３月、および随時）ながふさ共立診療所
- ⑤身体測定（月１回）
 - ・登降園時の視診（毎日）
 - ・つめその他の衛生検査（週１回）
 - ・医師の指示に基づき、与薬を受け付け対応
 - ・医療機関と連携したアレルギー児への対応

＜職員＞

- ①定期健康診断（年１回）
- ②インフルエンザ予防接種（年１回）

（２）保健指導

＜児 童＞・各クラスにおいて、手洗い、歯磨き、うがい、鼻のかみかた等の指導を行う。

＜職 員＞・給食保健会議で、健康・保健・衛生について指導、情報提供、周知を行う。

＜保護者＞・保健日よりで、感染症や予防接種など保健の情報を保護者に知らせる。

（３）衛生管理等

- ・集団感染予防（手洗いの励行、換気、消毒、保護者への情報提供）
- ・全職員の細菌検査（月１回）

（４）その他

- ・上級救命講習の受講および再講習

５ 非常災害危険防止等防災訓練

（１）避難訓練

- ①火災：毎月１回 ②地震：５月（起震車）、８月、１０月、１月
- ③防犯：１１月（警察） ④引渡：９月 ⑤炊出：１０月

（２）防火設備等の保守点検

- ①業者点検（年２回） ②自主点検（月１回）

（３）非常用備蓄物品等

アルファ米・保存用汁物・保存用お菓子・保存用飲料水

トイレットペーパー、ティッシュペーパー、ハンドペーパー、オムツ、マスク、消毒液等

６ 地域等との関わり

（１）地域団体・施設・住民との交流事業

- ・ 近隣施設への園児訪問

- 花の日（4月）：ご近所、式分方郵便局、西寺方駐在所

- 施設訪問（5月）：ゆうむ、山水園、恩方市民センター

- 施設訪問（6月）：愛の家

- 施設訪問（2月）：愛の家、ゆうむ・山水園、たましん恩方支店、恩方郵便局、元八王子消防署、諏訪交番、教会

- ・ 園行事での交流

- 芋ほり（10月）

- ・ 地域市民の行事等に参加

- 恩方市民センター祭り（10月）

- （2）実習・職業体験・ボランティア

- ・ 申し入れがあれば、検討してできる限り受け入れる。

- （3）地域における公益的な取組

- ・ 園庭開放 > 日時：毎週金曜日（行事のない日）、対象：未就園児

- ・ 子育て相談 > 随時

- ・ 「べてるクラブ」 > 内容：保育園で遊ぼう、対象：小学生

- 実施：学年ごとに、年1回（6学年で6回）の開催とする。

- 日時：原則土曜日10時～11時、参加費：無料

7 苦情への対応策

苦情受付担当者： 主 任 吉沢志保

苦情解決責任者： 園 長 千原 創

第 三 者 委 員： 2名委嘱 並木信一、澁谷実季

8 第三者評価への取り組み

今年度（2024年度）、第三者評価を実施する。

9 施設保守管理、施設整備・補修

- （1）保守・点検

- ・ 建築設備定期検査（年1回）

- ・ 衛生害虫駆除（年2回程度） ・ ダムウェーター保守（年6回）

- ・ 非常通報装置保守（年4回） ・ 空調機器保守（年1回）

- ・ 厨房内の機器や、事務機器等は適時行う。

- （2）整備・補修等

- 整備等を実施する。：防災対策

- 緊急（破損・老朽化等）に必要な場合、予算状況を鑑みて判断し実施する。

- その他、状況に応じて必要が生じた場合は、予算状況を鑑みて判断し実施する。